

西九州新幹線**武雄温泉**駅開業に向けた

# 魅力創造行動計画



西九州のハブ都市

それ、武雄が  
始めます。

Make It! TAKEO

平成31年2月

武雄市新幹線活用プロジェクト

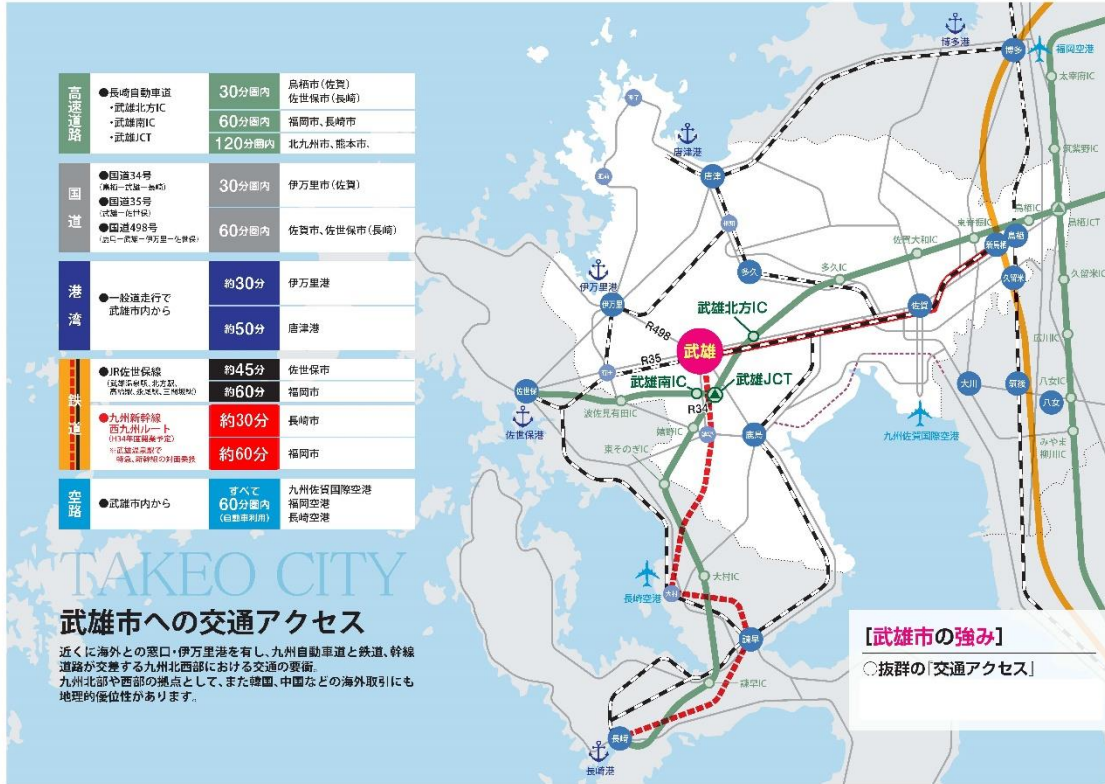
# I : 新幹線開業が武雄市にもたらす効果

## 西九州で優位な位置

西九州エリアのほぼ中央に位置し、地理的優位性がさらに向上

高速交通網が道路、鉄道ともに充実します。

鉄道利用では福岡市、長崎市、佐世保市等から1時間以内で来訪できます。



## 運行本数

**博多** から 特急が約2~3倍増加

※1時間に上下それぞれ2~3本程度停車

**長崎** から 新幹線 開通

※1時間に上下それぞれ2本程度停車



JR九州において武雄長崎間の新幹線は、1日上下合わせて64本運行される計画です。

博多武雄間の特急列車は、武雄温泉駅での対面乗換方式により、リレー特急が1日上下合わせて64本、特急が1日上下合わせて32本の運行が想定されています。正式なダイヤは、開業前にJR九州が決定します。

## 広域的な移動時間

**新大阪** から 最速 3時間35分

**博多** から 最速 1時間 6分

**長崎** から 最速 約 28分 (約58分短縮)

※所要時間は「収支採算性及び投資効果に関する詳細資料」平成24年3月国土交通省鉄道局より抜粋

## II：新幹線開業が武雄市にもたらす好機

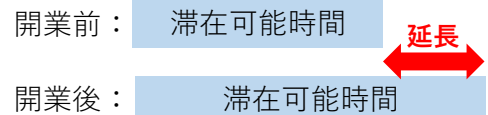
### 交流可能圏域が拡大し、武雄市に来訪しやすくなります

長崎と武雄が新幹線で結ばれることで長崎空港を利用する東京、名古屋、大阪、神戸、沖縄から旅行やビジネス目的の来訪が可能になります。また、運行本数が増加することで広島や岡山といった中国地方や大阪や神戸といった関西地方から多くの方の来訪が可能になります。



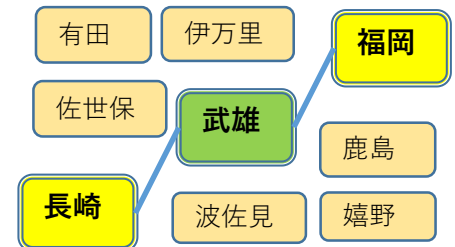
### 来訪者の武雄市での滞在可能時間が長くなります

運行本数の増加で、時間調整が可能になります。その時間の分だけ、武雄市に長く滞在し、市内を回遊していただくことが可能になります。



### 広域移動ルートの拠点として存在感が高まります

西九州エリアのほぼ中央に位置し、地理的優位性が更に向上することから玄関口として存在感が高まります。また、武雄温泉駅で特急から新幹線への対面乗換が行われることから、福岡と長崎をつなぐ結節点として重要な位置になります。

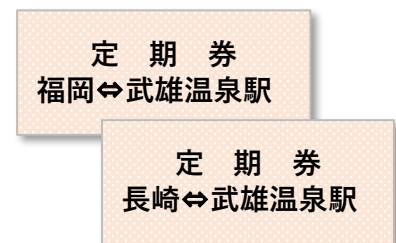


### 企業立地や産業集積、広域的なビジネス展開のポテンシャルが高まります

高速交通網である高速自動車道路と新幹線ネットワークを備えることで、九州北部の主要都市から1~2時間でアクセスできるため、広域的なビジネス展開ができるようになり、新たな企業立地が期待できます。

### 通勤・通学可能圏域が拡大し、武雄市から通いやすくなります

移動時間の短縮や運行本数の増加で、これまで単身赴任や学生の一人暮らしが必要であった都市へも自宅から通勤・通学することが可能となります。



### UIターンの場として選ばれやすくなります

温泉や豊かな自然環境を兼ね備え、都市からの利便性が向上することで定住や、都市（仕事・平日）と田舎（余暇・休日）を使い分けたライフスタイルを実現する場としての可能性や期待感が高まります。



# Ⅲ：武雄温泉駅デザインイメージ

## 温泉街になじむ歴史と新しさを感じる駅



独立行政法人 鉄道建設・運輸施設整備支援機構 提供

武雄の温泉街になじむ落ち着いた屋根を現代的に表現したデザインとしています。

歴史を感じる漆喰や、赤い木組をイメージした素材を低層部に用いることで、落ち着いた高層部と調和したデザインとしています。



## IV：行動計画（アクションプラン）

### 基本となる考え方



西九州のハブ都市

それ、武雄が  
始めます。

Make It! TAKEO

令和4年度に九州新幹線武雄温泉駅が開業することにより、武雄市は西九州エリアの交通結節点として更に存在感が高まります。この好機を活かし、全国から、世界からたくさんの方に武雄市へ来ていただくためにも武雄の魅力に更に磨きをかけ、訪れたい、住みたい環境づくりを進めていく必要があります。

そのため、官民が連携して、具体的な事業計画などを進め、新幹線開業に向けて様々な取組みを展開していきます。

### 行動計画の柱

6つの柱	施策
(1)	武雄温泉駅（新幹線・在来線）高架下空間の整備
(2)	駅前広場の整備
(3)	回遊性のある観光地づくり
(4)	広域観光地と協力
(5)	情報発信の強化
(6)	定住促進

### 行動計画期間

平成30年度から令和3年度まで

※新幹線開業年である令和4年度には新幹線開業に向けた準備を完了する

# Ⅳ：行動計画（アクションプラン）

## 具体的な取組内容

行動計画の6つの柱に基づいて、35の事業内容を掲げ、さらにその内容に沿って取り組むべきアイデアを取りまとめました。

### （1）武雄温泉駅（新幹線・在来線）高架下空間の整備

番号	事業内容 案：取組みアイデア（確定したものではない）	実施体制
1	<b>武雄温泉駅（新幹線・在来線）高架下空間に観光物産交流施設の整備 [ハード整備]</b> 案 <input type="checkbox"/> ①現在の観光交流センターとの機能調整 （観光案内所、飲食、休憩・待合、土産店）	武雄市
2	<b>総合観光案内所の運営</b> 案 <input checked="" type="checkbox"/> ①駅で荷物を預けて宿で受け取るサービス <input checked="" type="checkbox"/> ②手荷物一時預かりサービス（駅に荷物を預けて手ぶら観光） <input type="checkbox"/> ③大きなキャリーケースが入るロッカー <input type="checkbox"/> ④交通案内（レンタカー、バス、タクシー、レンタサイクル等） <input type="checkbox"/> ⑤観光案内（温泉、やきもの等） <input type="checkbox"/> ⑥ボランティアガイド <input type="checkbox"/> ⑦レンタカー受付カウンター（総合案内所横に設置） <input type="checkbox"/> ⑧案内所にバス案内をデジタル表示させる <input type="checkbox"/> ⑨広域地図の作製	武雄市観光協会
3	<b>飲食店等施設出店・待合所の運営</b> 案 <input type="checkbox"/> ①特産のさがびよりのおにぎりを食べられる（売店・飲食店） <input type="checkbox"/> ②佐賀の酒、立ち飲み（地のもの、器、珍味（いのしし、ムツゴロウ）） <input type="checkbox"/> ③佐賀のお酒の飲み比べの店 <input type="checkbox"/> ④コインで日本酒を飲める（越後湯沢駅） <input type="checkbox"/> ⑤飲食店を増やす・ランチのお店 <input type="checkbox"/> ⑥飲食スペースを増やす <input type="checkbox"/> ⑦多目的広場として活用（ラーメン横丁、マルシェ等） <input type="checkbox"/> ⑧ご当地駅弁 <input type="checkbox"/> ⑨キッズルーム <input type="checkbox"/> ⑩テーブル・カウンター <input type="checkbox"/> ⑪Wi-Fi	武雄商工会議所 武雄市商工会 武雄市観光協会 武雄飲食業協会
4	<b>特産物販売・土産の販売</b> 案 <input type="checkbox"/> ①武雄にしかない物産、土産販売 <input type="checkbox"/> ②西九州エリアの特産品販売 <input type="checkbox"/> ③道の駅のような市内特産品、野菜など日常の食品が購入できる店 <input type="checkbox"/> ④コンビニ	武雄商工会議所 武雄市商工会 武雄市観光協会
5	<b>駅改札のIC化・ICカードが利用できる改札の設置</b> 案 <input type="checkbox"/> ①在来線駅改札をICカードで利用できる	JR九州 武雄市

## スケジュール（案）

2018年度(H30)	2019年度 (R1)	2020年度 (R2)	2021年度 (R3)	目指す姿
JR等へ高架下 利用要望	運営方法等の検討 JRへ高架下空間 借用願い	基本設計・ 実施設計	本体工事	○駅高架下空間で 西九州エリアの魅力を感じることができる
レイアウト素案 案内機能の整理  ⑨広域パンフレット 作成	案内機能の整理  ①②駅観光案内所手荷物 一時預かり及び宿配 送開始 ⑧駅観光案内所にタブ レット導入	案内機能の協議  ⑨3市町連携サイクル マップ作成		○観光地案内や機能 を充実した案内 所を観光客が利用 している
	飲食等運営方法	運営主体との協議	運営主体との協議	○魅力的な物販、 飲食店舗等を多くの 観光客や市民が 利用している
	物販運営方法	運営主体との協議 ①土産品開発（4社）		
	調査・JRへ要望	JRへ要望		○駅改札をICカード で利用できる

※実施体制は、主体的に取り組む者（団体）。市民又は関係者への意見は必要に応じて求める。



# IV：行動計画（アクションプラン）

## （1）武雄温泉駅（新幹線・在来線）高架下空間の整備

番号	事業内容 案：取組みアイデア（確定したものではない）	実施体制
6	<b>デジタルサイネージの設置、運用</b> <input type="checkbox"/> ①ディスプレイなどの電子的な表示機器を使って情報を発信するメディア <input type="checkbox"/> ②観光PV（武雄・西九州の魅力をPR） <input type="checkbox"/> ③電子看板 <input type="checkbox"/> ④デジタルを駆使した旅の提案 <input type="checkbox"/> ⑥新幹線改札口を出た柱にデジタルサイネージの設置又は配線	JR九州 武雄市
7	<b>乗換ホームに観光パネル等の設置</b> <input type="checkbox"/> ①楼門パネル <input type="checkbox"/> ②観光パンフレットの設置 <input type="checkbox"/> ③乗り換え時に武雄を印象付ける音楽を流す <input type="checkbox"/> ④駅に降りたくなるような目玉、しかけ、アナウンス <input type="checkbox"/> ⑤電子看板（デジタルサイネージ）又は配線	JR九州 武雄市
8	<b>駅通路内の誘導案内表示</b> <input type="checkbox"/> ①駅通路にバス、タクシー乗り場への誘導案内表示を設置	バス事業者 タクシー事業者 JR九州
9	<b>レンタサイクルの充実</b> <input type="checkbox"/> ①レンタサイクルの受付場所 <input checked="" type="checkbox"/> ②一人乗り、二人乗り、電動自転車等の設置 <input type="checkbox"/> ③ベビーカー	武雄市観光協会



川端通り高架下 イメージ図



## スケジュール（案）

2018年度(H30)	2019年度 (R1)	2020年度 (R2)	2021年度 (R3)	目指す姿
(駅舎建築に関すること) レイアウト素案	鉄道・運輸機構 及びJRへ要望	課題分析、効果設定 サイネージ活用設計	コンテンツ施策設計 運用設計、体制構築	○武雄・西九州の 情報を取得している
(駅舎建築に関すること) レイアウト素案	鉄道・運輸機構 及びJRへ要望	要望事項の整理 JRへ要望	JRへ要望	○乗換ホームで武 雄を印象づける
		案内表示の 整理・要望	設置	○案内表示を見な がら観光客が誘導 されている
レンタサイクル増設、コース提案				○レンタサイクル 等を利用し、観光 地巡りをしている
	②子供用自転車導入	②電動クロスバイク導入		

※実施体制は、主体的に取り組む者（団体）。市民又は関係者への意見は必要に応じて求める。

# Ⅳ：行動計画（アクションプラン）

## （２）駅前広場の整備

番号	事業内容 案：取組みアイデア（確定したものではない）	実施体制
1	<p>駅御船山口から出て、バス、タクシー、送迎車に乗ための歩道に庇やベンチを設置</p> <p>案</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/>①バス、タクシーに乗るまで雨に濡れない庇の設置</li> <li><input type="checkbox"/>②送迎車、バスの待合のための施設充実（ベンチ・屋根）</li> </ul>	武雄市
2	<p>観光客が路線バスを利用して次の目的地に迷わず行くことができるような案内表示を設置</p> <p>案</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/>①バス停の行先別の表示は分かりやすく 1番乗り場〇〇行き、2番乗り場××行き）</li> <li><input type="checkbox"/>②バス停までの誘導表示</li> <li><input type="checkbox"/>③バス乗り場の集約</li> </ul>	バス事業者 武雄市
3	<p>一般車の一時駐車場とバス待機場の設置</p> <p>案</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/>①一般車の一時駐車場の拡大</li> <li><input type="checkbox"/>②観光バス待機場の必要台数確認（多すぎでは）</li> <li><input type="checkbox"/>③観光バス置き場は、観光バスが駐車していない時には多目的に活用</li> </ul>	武雄市
4	<p>温泉情緒の演出</p> <p>案</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/>①景観、温泉街の雰囲気演出</li> <li><input type="checkbox"/>②大砲、銅像の設置（歴史的な財産を活かす）</li> <li><input type="checkbox"/>③駅前に降りて撮影したくなる物</li> <li><input type="checkbox"/>④広場や歩道の舗装は、新幹線駅舎と統一感を持たせる</li> <li><input type="checkbox"/>⑤足湯</li> <li><input type="checkbox"/>⑥指湯</li> <li><input type="checkbox"/>⑦駅前温泉</li> <li><input type="checkbox"/>⑧保養村の給湯管を駅周辺まで持ってくる （駅前ホテル、体育館、福祉施設へ配る）</li> </ul>	武雄商工会議所 武雄市観光協会 武雄温泉旅館組合 武雄市



駅南口周辺整備事業計画 パース図

## スケジュール（案）

2018年度(H30)	2019年度(R1)	2020年度(R2)	2021年度(R3)	目指す姿
活用計画		実施設計 ①②公共空間調査研究にてイメージ図作成	工事	○駅から雨に濡れないような快適な空間を通して次の交通手段に乗換られる
レイアウト素案	利用状況確認	乗り場、案内表示内容の協議	表示の設置、点検	○案内表示を見て目的地に行く
活用計画 ②観光バス待機場の必要台数調査	観光バス待機場の必要台数調査	実施設計 ①②公共空間調査研究にてイメージ図作成	工事	○安全な走行ができる車道があり、一時的に駐車できるバス、タクシー、一般車の駐車場が確保されている
活用計画		実施設計 ①③④公共空間調査研究にてイメージ図作成	工事	○観光に訪れた人をおもてなしする場所になり、広場で観光客が写真をとっている。

※実施体制は、主体的に取り組む者（団体）。市民又は関係者への意見は必要に応じて求める。



新幹線駅舎工事風景（駅南口広場より）

# Ⅳ：行動計画（アクションプラン）

## （3）回遊性のある観光地づくり

番号	事業内容 案：取組みアイデア（確定したものではない）	実施体制
1	<p><b>駅、図書館、楼門を回遊するメインルートの整備</b></p> <p>案</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/>①自転車専用レーンの整備</li> <li><input type="checkbox"/>②メインストリートの設定、ネーミング</li> <li><input type="checkbox"/>③筈町緑地の活用（銅像、写真スポット）</li> <li><input type="checkbox"/>④観光地看板の統一</li> <li><input checked="" type="checkbox"/>⑤駅・図書館・楼門の動線を分かりやすくする</li> <li><input type="checkbox"/>⑥駅・図書館・楼門をつなぐオルレの様な標識とルート</li> <li><input type="checkbox"/>⑦歩道には、現在地から目的地までの時間を表示する</li> <li><input type="checkbox"/>⑧現在地からの距離マップを各地に設置</li> <li><input type="checkbox"/>⑨徒歩、自転車で散策したくなるしかけ</li> <li><input type="checkbox"/>⑩クイズ形式で街を歩かせる</li> <li><input type="checkbox"/>⑪雑貨街等のおしゃれな街並み</li> <li><input checked="" type="checkbox"/>⑫武雄まちあるきマルシェ →R1.5実施</li> <li><input type="checkbox"/>⑬歴史を記載したマップ（数百メートルごとのポイント）</li> <li><input type="checkbox"/>⑭武雄川の河川敷を歩かせる（水辺の活用）</li> <li><input type="checkbox"/>⑮武雄川ランニングコース</li> <li><input checked="" type="checkbox"/>⑯イベントの写真を色々な施設へ掲示</li> <li><input type="checkbox"/>⑰温泉街を歩く（歩ける仕組みをつくる）</li> <li><input type="checkbox"/>⑱温泉街の雰囲気、街並み景観、宿場町、大正ロマン</li> <li><input type="checkbox"/>⑲「旬の地場もの」もてなし料理、弁当</li> <li><input type="checkbox"/>⑳古さ（楼門エリア）と新しさ（図書館エリア）が共存する散策</li> </ul>	武雄市 民間事業主
2	<p><b>メインルート内新幹線高架下空間に広場の設置</b></p> <p>案</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/>①移動販売車（キッチンカー、軽トラ市）</li> <li><input type="checkbox"/>②コンテナ商店街</li> <li><input type="checkbox"/>③飲食、休憩所、子供の遊び場設置</li> <li><input type="checkbox"/>④ランチの店</li> <li><input type="checkbox"/>⑤西九州エリアのうまかもんの店（飲食・特産品販売）を誘導</li> <li><input type="checkbox"/>⑥武雄産農産物を使った郷土料理の店</li> <li><input type="checkbox"/>⑦手作り作家の店（小物づくり）</li> <li><input type="checkbox"/>⑧足湯体験</li> <li><input type="checkbox"/>⑨ドッグラン（ペットフリーの街）</li> <li><input type="checkbox"/>⑩高架柱に主要施設までの誘導表示</li> <li><input type="checkbox"/>⑪きれいで歩きやすい歩行空間</li> <li><input type="checkbox"/>⑫ミストシャワー設置（暑さ対策）</li> <li><input type="checkbox"/>⑬夜の屋台</li> <li><input type="checkbox"/>⑭構造物がない広場（夜市）</li> <li><input type="checkbox"/>⑮光の演出、地面への埋め込み照明の設置</li> <li><input type="checkbox"/>⑯タクシーや運転代行の待機所</li> </ul> <p>※武雄の新たな魅力づくりにつながる場所であり、高架下空間の利用方法によって整備が異なるため、早期に検討</p>	武雄市 民間事業主
3	<p><b>駅周辺に駐車場の整備</b></p> <p>案</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/>①駅周辺に駐車場増設（通勤者用含む）</li> <li><input type="checkbox"/>②新幹線高架下駐車場</li> <li><input type="checkbox"/>③旧庁舎跡地駐車場</li> </ul>	武雄市
4	<p><b>メインルート内の商店にテイクアウトメニューの紹介とベンチ設置の協力を依頼する</b></p> <p>案</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/>①テイクアウトメニューの紹介（寿司、バーガー、コロッセ等）</li> <li><input checked="" type="checkbox"/>②木陰・休憩ベンチの設置協力依頼</li> </ul>	武雄商工会議所 武雄市商工連合会 川端通り商店会 武雄飲食業協会



# スケジュール（案）

2018年度(H30)	2019年度 (R1)	2020年度 (R2)	2021年度 (R3)	目指す姿
<p>回遊ゾーンの設定</p> <p>③銅像設置 ⑤まちあるきマップ作成 ⑯新幹線工事壁面写真パネル設置</p> 	<p>回遊ルートの設定 魅力向上方策の企画</p> <p>②ストリート愛称決定「武雄てくてく通り」 ③ベンチ設置 ④文化会館周辺案内看板設置 ⑨デザインベンチ設置 ⑫マルシェ実施</p>	<p>魅力向上策の 試験的事業展開</p> 	<p>看板等の ハード整備</p>	<p>○回遊性が向上し、歩くことが楽しいと感じるまち（道）になっている。</p> <p>○観光客が絵になる場所を写真に撮ったり、休憩したりしながら街歩きやサイクリングを楽しんでいる。</p>
<p>JR等へ高架下空間利用要望、先進事例研究、活用計画</p>				<p>○昼も夜も人が立ち寄り交流が生まれる場所になっている</p>
		<p>①～⑯実証実験 武雄温泉千年夜市 武雄ストリートパーク ⑯在来線高架下ライトアップ</p>		
<p>活用計画</p>	<p>活用計画 駅周辺駐車場台数調査、必要台数</p>			<p>○駅を利用する人が使用できる駐車場が確保されている</p>
	<p>あり方研究</p>	<p>回遊ルート内への 協力依頼</p> <p>①テイクアウトFB開設,ステッカー,のぼり旗 ②おもてなしベンチ設置（松原どおり）</p>		<p>○散策の途中に滞留、休憩できるようなベンチ等が設置されている。</p>

※実施体制は、主体的に取り組む者（団体）。市民又は関係者への意見は必要に応じて求める。

# Ⅳ：行動計画（アクションプラン）

## （3）回遊性のある観光地づくり

番号	事業内容 案：取組みアイデア（確定したものではない）	実施体制
5	<b>夜の観光の魅力向上</b> 案 <input type="checkbox"/> ①ナイトスポットマップ （図書館、市役所、居酒屋、バー、競輪、温泉、御船山、神社） <input type="checkbox"/> ②公共施設の活用 <input type="checkbox"/> ③団体夕食受入場所の拡大 <input type="checkbox"/> ④夜市、ランタン <input type="checkbox"/> ⑤通年開催の夜のイベント <input type="checkbox"/> ⑥若者が集まるイベントの開催（大人の夜会等）	武雄商工会議所 武雄市商工会 川端通り商店会 武雄市観光協会 武雄飲食業組合 タクシー事業者 武雄市
6	<b>訪日外国人観光客受入環境の整備</b> 案 <input type="checkbox"/> ①外国人観光客へのガイド <input type="checkbox"/> ②韓国語、中国語に対応できる店の表示 <input type="checkbox"/> ③韓国語・中国語の標識案内 <input type="checkbox"/> ④キャッシュレス決済（小売店、バス、タクシー等） <input type="checkbox"/> ⑤外貨両替・クレジット対応銀行ATMの設置	武雄商工会議所 武雄市商工会
7	<b>駅と観光客が訪れたい施設を結ぶバスの定期便の運行</b> 案 <input type="checkbox"/> ①市街地を巡回する周遊バス（駅⇒楼門⇒御船山⇒図書館⇒物産館を廻る）。「バス協議会」ヘルート協議を依頼 <input type="checkbox"/> ②市街地の一部エリアに100円バスの導入 <input type="checkbox"/> ③駅・図書館・楼門を結ぶシャトルバス（外国人は歩く） <input checked="" type="checkbox"/> ④駅・図書館・楼門専用バス時刻表 <input type="checkbox"/> ⑤駅のバス乗り場の一本化 <input type="checkbox"/> ⑥広域観光、生活路線、福祉としての活用	バス事業者 武雄市観光協会 武雄市
8	<b>短時間滞在者用の散策ルートの開発</b> 案 <input type="checkbox"/> ①駅前観光 <input type="checkbox"/> ②駅の南北で対象者（男性、女性、若者、高齢者）にあった観光ゾーンづくり <input type="checkbox"/> ③1～2時間程度の観光モデルコース <input type="checkbox"/> ④丸山公園へ駅北口からのルートづくり <input type="checkbox"/> ⑤白岩運動公園・丸山公園を明るく美化する <input type="checkbox"/> ⑥丸山公園を街・新幹線を撮る写真スポットに整備	武雄市観光協会 武雄市
9	<b>テーマ性のある多様な旅の開発</b> 案 <input type="checkbox"/> ①武雄の歴史・蘭学を学べる施設 <input type="checkbox"/> ②焼き物の町として窯元の紹介 <input type="checkbox"/> ③イベント（駅前広場、高架下） <input type="checkbox"/> ④地元が一致団結した継続的なイベント <input type="checkbox"/> ⑤長期間開催イベントの開発（あかり展の様なイベント） <input type="checkbox"/> ⑥ゆかたで歩かせる仕掛けづくり <input type="checkbox"/> ⑦夜の街の楽しみ方 <input type="checkbox"/> ⑧ちゃんぽん街道スタンプラリー <input type="checkbox"/> ⑨旅行の目的としての「食」の充実	武雄商工会議所 武雄市商工会 武雄市観光協会 武雄飲食業組合 タクシー事業者 武雄青年会議所 武雄市
10	<b>市民の新幹線開業機運を高める</b> 案 <input type="checkbox"/> ①市民への周知（ポスター、会報、チラシ等）と地元の協力 <input type="checkbox"/> ②市民への周知 市報新幹線特集H30.10月号、R1.5月号 <input type="checkbox"/> ③高齢者への情報発信 <input type="checkbox"/> ④開業カウントダウン	すべての団体

## スケジュール（案）

2018年度(H30)	2019年度 (R1)	2020年度 (R2)	2021年度 (R3)	目指す姿
「武雄のあかり展」実施	企画・試験的事業展開 ①～⑥NTE委員会設置 ⑤武雄のあかり展			○夜の時間を観光客が楽しんでいる。
市内店舗への多言語対応HP導入	課題整理 ①多言語観光パンフレット作成 駅観光案内所翻訳機等導入、JNTO認定案内所 ③文化会館周辺案内看板設置	受入環境の充実	受入環境整備	○訪日外国人観光客が増え、市内の消費拡大につながっている。
運行路線の確認 ①新庁舎、図書館を通る路線の拡充 ④オーダーメイドバス時刻表作成サービス	部会設置・情報交換 ①武雄市地域公共交通網形成計画の策定 ③あかり展に合わせた周遊バス運行	関係者との協議・調整	運行計画案作成	○広域観光、生活路線としてバスが利用されている。
③武雄まち歩きマップ作成	散策ルートの企画 ⑤白岩体育館設計	試験的事業展開 ④武雄町花いっぱい運動（駅北口）	散策ルートの開発	○複数のモデルコースができ、観光客が散策を楽しんでいる。
「武雄のあかり展」「武雄の明治維新」	観光資源の整理 資源の磨き上げ	企画提案書の作成 ④体験プログラム造成	試験的事業展開	○武雄の魅力的な資源に観光客が訪れる。 ○観光客が通年切れ間なく分散して訪れる。
広報誌等への掲載 ②10月号市報新幹線特集	広報誌で特集 出前講座 ②5月号市報新幹線特集 ③出前講座	広報誌で紹介 ①商工会議所会報、武雄市観光協会HPリニューアル 新幹線現場見学会 ②市報新幹線特集、市HP,FB開設 ③出前講座	広報誌で照会	○新幹線開業が認知されている ○市民に、新幹線を利用した地域振興や商業振興を積極的に行う機運が広がっている。

※実施体制は、主体的に取り組む者（団体）。市民又は関係者への意見は必要に応じて求める。

# IV：行動計画（アクションプラン）

## （４）広域観光地と協力

番号	事業内容 案：取組みアイデア（確定したものではない）	実施体制
1	<b>駅の観光案内所における広域案内機能の充実</b> 案 <input type="checkbox"/> ①広域観光案内所の整備 （外国人観光客に対応できるスタッフの配置、周辺市町の観光情報） <input type="checkbox"/> ②広域市町連携するには人材（数）確保	武雄市観光協会 武雄市
2	<b>バス、タクシー、レンタカー等の交通手段の充実</b> 案 <input type="checkbox"/> ①博多～武雄～鹿島までの高速バスの運行 <input type="checkbox"/> ②路線バスの整備、新幹線との接続を意識したダイヤ編成 （鹿島・伊万里方面） <input type="checkbox"/> ③武雄を拠点として周辺市町の拠点施設、観光名所への交通手段の充実 （バス、レンタカー、 <u>レンタサイクル</u> など） <input type="checkbox"/> ④公共交通の充実（観光・通勤） <input type="checkbox"/> ⑤唐津、伊万里、鹿島へのアクセス向上 <input type="checkbox"/> ⑥長崎本線減便を踏まえた鹿島・祐徳稲荷神社へのアクセス向上 <input checked="" type="checkbox"/> ⑦長崎空港への乗合タクシー等の <u>試験運行</u>	バス事業者 タクシー事業者 武雄市
3	<b>広域観光周遊メニューの開発</b> 案 <input type="checkbox"/> ①有田、伊万里、波佐見、鹿島、佐世保との周遊メニューを共同で作る <input type="checkbox"/> ②広域観光周遊エリアに名前を付ける <input type="checkbox"/> ③ハウステンボスの入園と武雄の「温泉、御船山、日本庭園」を セットにしたメニューの開発 <input type="checkbox"/> ④周辺市町観光施設の周遊するしかけ（バス、割引チケットなど） <input checked="" type="checkbox"/> ⑤有田・武雄・嬉野地区連携会議 →R1.7発足	武雄市観光協会 バス事業者 武雄市
4	<b>旅行代理店へ商品開発依頼</b> 案 <input type="checkbox"/> ①長崎とセットでの観光商品を開発してもらう <input type="checkbox"/> ②武雄を経由（起点）に周辺市町を観光する旅行商品の開発 ⇒旅行会社への営業 <input checked="" type="checkbox"/> ③広域パンフレット、ステッカー作成 →H31.4	武雄市観光協会 武雄市



武雄周辺自治体PRパンフレット



# スケジュール（案）

2018年度(H30)	2019年度 (R1)	2020年度 (R2)	2021年度 (R3)	目指す姿
ネットワークづくり		案内機能の整理、試験実施		○観光案内所が周辺地域の拠点として機能している
長崎空港への乗合タクシー運行 ⑦パイロット事業の実施	部会設置、情報交換 ⑦パイロット事業の実施	関係者との協議・調整	運行計画案作成 ③3市町連携電動レンタサイクル導入	○交通拠点として広域へ移動するための交通手段が充実している。
ネットワークづくり	⑤3市町連携会議発足	連携会議設置、観光資源の整理、企画提案所の作成など ①サイクルツーリズム等メニュー開発		○広域にある観光地と協力してエリア内をめぐる多くのツアー造成がされている。
営業活動	③パンフレット、ステッカー作成	②避密の武雄ツアー造成	営業活動の強化	

※実施体制は、主体的に取り組む者（団体）。市民又は関係者への意見は必要に応じて求める。



3市町連携 PRロゴ



# Ⅳ：行動計画（アクションプラン）

## （５）情報発信の強化

番号	事業内容 案：取組みアイデア（確定したものではない）	実施体制
1	<b>福岡、関西に対するプロモーションの強化</b> 案 <input type="checkbox"/> ①温泉街としてのイメージの定着（景観・温泉街の雰囲気などの演出） <input type="checkbox"/> ②食の魅力発信 <input type="checkbox"/> ③外から見た武雄市・市内の点検 <input type="checkbox"/> ④武雄温泉駅通過者に対する発信 <input type="checkbox"/> ⑤博多駅、長崎駅の発車表示板、アナウンス	武雄市観光協会 武雄市
2	<b>武雄市のPRビデオの作成</b> 案 <input type="checkbox"/> ①観光PR動画 ※毎年更新が必要 <input checked="" type="checkbox"/> ②武雄市の魅力を伝える動画→R3.3月制作	武雄市観光協会 武雄市
3	<b>周辺自治体と連携したプロモーションの実施</b> 案 <input type="checkbox"/> ①周辺自治体と連携した観光PR <input checked="" type="checkbox"/> ②有田・武雄・嬉野地区連携会議による福岡プロモーション→R1.9 <input type="checkbox"/> ③武雄だけでなく周辺地域（広域）の観光情報を一体的に発信する <input type="checkbox"/> ④武雄温泉駅で降りて西九州エリアのイベントに行ってもらおうキャンペーン	武雄市観光協会 武雄市
4	<b>開業直前プロモーションの実施</b> 案 <input type="checkbox"/> ①知名度を上げる <input type="checkbox"/> ②武雄と長崎の近さをアピールする <input type="checkbox"/> ③新幹線の停車する街だとPRする <input type="checkbox"/> ④有効的な情報発信	すべての団体



武雄市プロモーション 動画「LIFE IN TAKEO」

## スケジュール（案）

2018年度(H30)	2019年度 (R1)	2020年度 (R2)	2021年度 (R3)	目指す姿
情報収集	営業活動			○魅力的で質の高い情報により、観光客の来訪が増している。
	②JR博多駅食の祭典	③運輸局新幹線調査（中村学園）、公共空間調査事業者による調査 ⑤博多駅サイン広告		
市プロモーション動画作成、活用		動画作成、活用		
②武雄市PV動画作成		②武雄市CM動画作成		
	ネットワークづくり	実施内容の企画	プロモーション	
	②福岡天神（食,焼物） 東京（食,温泉）	③観光協会HPリニューアル		
①大阪バス広告	①大阪バス広告 福岡地下鉄広告	企画、準備	開業直前プロモーション	
		①大阪バス広告 ③④市HPリニューアル、FB開設、 新幹線開業デザイン作成		

※実施体制は、主体的に取り組む者（団体）。市民又は関係者への意見は必要に応じて求める。



# Ⅳ：行動計画（アクションプラン）

## （6）定住促進

番号	事業内容 案：取組みアイデア（確定したものではない）		実施体制
1	<b>住む町としての魅力発信</b> 案 <input type="checkbox"/> ①武雄の空き家対策、子育て制度、教育など特色ある取り組みを長崎の方に知ってもらう <input type="checkbox"/> ②移住体験の機会をつくる <input type="checkbox"/> ③個別に物件・生活環境をアピールして転入者を増やす		すべての団体
2	<b>雇用の拡大と人材の確保</b> 案 <input type="checkbox"/> ①大規模農業の農業法人化による就農率向上 <input type="checkbox"/> ②高校、大学を誘致、学生アルバイトの確保 <input type="checkbox"/> ③定住者、若者が就きたい職業、仕事の場		武雄商工会議所 武雄市商工会 佐賀県農業協同組合 武雄市観光協会 武雄市
3	<b>往復割引切符等の検討</b> 案 <input type="checkbox"/> ①通勤、通学向け新幹線乗車割引 <input type="checkbox"/> ②博多・武雄間の特急列車の2枚切符を博多・佐賀駅間と同様に普通運賃並みにするようJRに働きかける（開業前までに）		JR九州 武雄市
4	<b>新幹線通勤者向けの支援</b> 案 <input type="checkbox"/> ①定住支援制度 <input type="checkbox"/> ②新幹線利用者向け通勤、通学への助成		武雄市



武雄市移住支援サイト「Lたけおグッドライフ」



## スケジュール（案）

2018年度(H30)	2019年度 (R1)	2020年度 (R2)	2021年度 (R3)	目指す姿
空き家バンク	情報発信、移住体験		情報発信	<p>○「住んでもらうための新幹線」という活用法を行い、移住者増と地元市場規模の拡充につなげる。</p> <p>○普段は歴史、温泉、自然の豊かな武雄で生活し、用件のある時だけ気軽に都市を訪れるというライフスタイル</p>
②空き家バンク	②移住体験滞在補助金 ③移住HPリニューアル			
企業合同説明会等				
③企業合同説明会	③企業合同説明会	③企業合同説明会		
	JR九州へ要望、沿線自治体との連携			
		支援内容の検討		

※実施体制は、主体的に取り組む者（団体）。市民又は関係者への意見は必要に応じて求める。